

# 病院勤務医の負担軽減及び処遇改善

当院では病院勤務医の負担軽減及び処遇改善のため、下記の項目について取組を行っております

## ○医師と他職種による役割分担と連携

- ・ 初診時の予診の実施・・・看護師、医師事務作業補助者による問診と電子カルテ入力及び検査オーダー等の代行入力
- ・ 静脈採血等の実施・・・医師が実施する限られた処置以外は看護師、臨床検査技師により実施
- ・ 入院の説明の実施・・・入退院支援センター、各科外来にて説明
- ・ 検診業務での読影の補助・・・診療放射線科技師による補助
- ・ 検査手順の説明の実施・・・各科外来にて看護師等による説明
- ・ 検査結果の説明の実施・・・臨床検査技師による説明
- ・ 服薬指導・・・薬剤師による患者への説明
- ・ 外来縮小の取組み・・・機能分化による地域の他の医療機関との連携、逆紹介の推進、医療情報システムによる情報連携の強化
- ・ 医師事務作業補助者の配置・・・診療録・各種検査・処方箋の代行入力、診断書・訪問看護指示書等の作成、臨床研修に関する補助業務
- ・ 臨床工学技士による医療機器のサポート
- ・ 理学療法技師等による患者家族へのリハビリ進捗状況に関する説明
- ・ 管理栄養士による栄養指導、入院時の栄養状態の評価の実施

## ○医師の勤務体制にかかる取組み

- ・ 連続当直を行わない勤務体制の実施
- ・ 勤務間インターバルの実施
- ・ 病状説明等の診療時間内の実施
- ・ 年休取得・連続休暇の取得
- ・ 短時間正規雇用医師の活用及び雇用